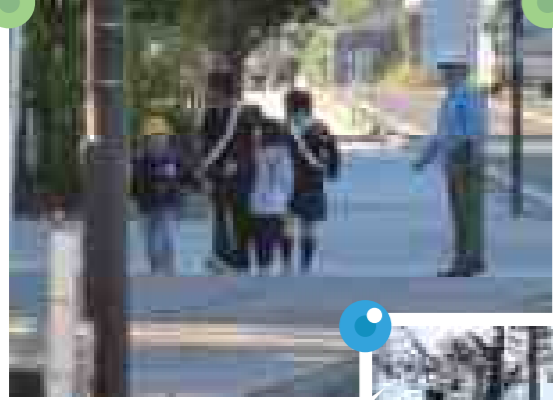


# わが校ふるまい自慢



# ふるまい向上県民運動



児童・幼児・地域の方がいっしょになって登校時に校門であいさつをかわす「あいさつ運動」です。



学校の合い言葉は「あいさつ けじめ 思いやり」です。自分のくつをきちんとそろえて教室に向かいます。くつをそろえるととても良い気持ちになります。そして、「ふるまい委員会」の人と先生に元気よくあいさつします。元気なあいさつをした後のおみくじもお楽しみ。今日の運勢は何でしょう。昇降口には「よいふるまい」が広がっています。



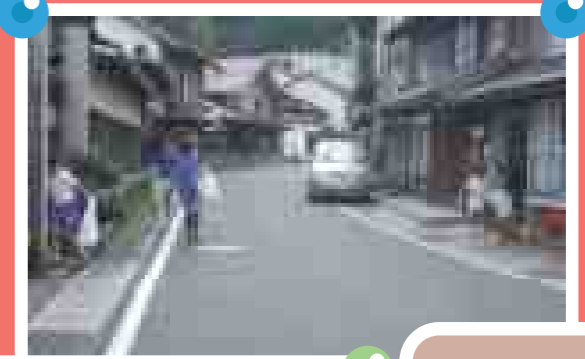
学校では「横田しぐさ7か条」に取り組んでいます。7か条の中でもそうじに取り組んでいます。ほうきの使い方やぞうきんがけの仕方を確認しました。学校がきれいになるように毎日がんばっています。



毎週木曜日の朝は、図書室で全校読書を行います。自分の読みたい本を時間までに選んで、8時20分から8時35分まで静かに読書を行います。人の読書のじゃまになるようなふるまいは一切ありません。シーンとした中で、みんな静かに読書を楽しんでいます。



生活委員会が行った集会の中で「たたみかた名人」を目指して、日ごろから取り組んでいる技(きれいに服をたたむ)を競っています。



平成23年10月に、「学校のふるまい向上に係わる取り組み」として、「エコガインダー」活動を実施しました。子ども達が、「地球にとってよいことをしよう」という思いから自分たちにもできる環境保護・リサイクル活動に取り組みました。



平成23年度から、6年生の提案で「元気なあいさつのできる小学校」をめざし「あいさつロード」をつくり、継続して取り組んでいます。朝学校へ来ると昇降口から教室まで元気なあいさつが響き渡ります。全校の児童同士はもちろん、職員室の先生方にもあいさつをしています。



ほめることを大切に、時にはちょっぴり助言して今ある“よさ”をまず認めましょう

奥出雲町教育委員会

ふるまい向上県民運動標語

見てまねて 感じて育つ 島根のふるまい

島根県は、ふるまい向上県民運動に取り組んでいます



島根県教育委員会